

GOCCOPRO QS200

導入事例のご紹介



暗室不要で簡単、スピーディーに
ワイドサイズの製版ができる
DPE店の将来の可能性も広がります

株式会社 中日カラー

専務 渡辺 貴文 様

コンパクトデジカメが安く出回るようになった10年ほど前から、DPEの商売は苦しくなりました。当社も、写真だけではもうダメと感じ、ダビングや年賀状印刷などを扱い始めました。さらに、今後需要が見込める商材として7年前にTシャツプリントをスタート。当初は、インクジェットでTシャツに直接印刷するガーメントプリンターを導入し、写真画像をカラープリントする1点もののTシャツをお客様に提供していました。ところが、写真Tシャツのニーズは思ったより少なく、それよりも学生のクラスTシャツや居酒屋のユニフォームのような注文を狙うべきだと分かってきたのです。

写真Tシャツよりシルク印刷

当時のガーメントプリンターは、Tシャツ1枚を仕上げるのに30分もかかり、ヘッドの耐久性から1日に10~20枚の印刷が限界でした。ロットが多く、色数の少ないTシャツを作るなら、ガーメントプリンターや熱転写よりもシルク印刷の方が有効です。しかし、シルク印刷は、製版設備のことを考えると内製に踏み切れず、外注に頼っていました。1度、外注先に乳剤版の製版設備を見せてもらったのですが、大きな暗室や水洗設備などに前時代的な印象を受けました。われわれ写真業界でも、今やあれほど大きな暗室を持っているところは

ありません。だから、自社で乳剤版の製版設備を持つことは全く考えませんでした。

ところが、暗室などの設備が不要で、簡単、スピーディーにスクリーン製版ができるゴッコプロQS200を見て、これならシルク印刷が内製できる、と導入を決定しました。A3サイズ以上の製版ができるのもいいと思いました。例えば、居酒屋のTシャツは屋号が大きく目立つようにデザインされているものが多いからです。また、プリント作業などで困ったことがあっても理想科学工業のスタッフに、すぐ問い合わせできるので安心です。

当社の場合は、店頭のバックヤードでシルク印刷の作業をおこなっていますが、お客様が来店されたとき、作業を中断して接客できるので、油性インクを使っています。水性インクだと接客をしている間に乾いてしまうからです。ゴッコプロのスクリーンマスターは、水性インク、油性インクどちらも使えるのもメリットです。

内製はお客様に安心感を与える

シルク印刷の外注に、納期や価格の不満があったわけではありません。ただ、100枚に満たない小ロットの印刷ぐらい内製できないものかというジレンマがありました。お客様がどんなものを求めているのか、直接聞いているわれわれが印刷に携われれば、もっと良いものができるのではないか、一歩進んだ提案ができるので

ゴッコプロQS200 導入の決め手

- 1 暗室など大がかりな設備なしでスクリーン印刷がおこなえる。
- 2 Tシャツでニーズの多い、A3サイズ以上の製版ができる。
- 3 導入後のサポートは理想科学工業のスタッフが対応してくれるので安心。

はないか、という気持ちがあったからです。お客様も店からさらに外注に出すと聞くと不安に思われる方もいるようで、逆に「当店で内製しているので多少無理がききます」と説明すると安心感を持っていただけます。

ゴッコプロQS200を導入してからは、Tシャツプリントを注文するために来店するお客様が増えました。結果的に、外注にかけていたコストも減って、売上げと利益がアップしたと思います。

今はまだTシャツとポロシャツの印刷だけですが、今後はブルゾンやトートバッグ、ベビーウエアなどの布製品をはじめ、さまざまなグッズのプリントも取り扱ってみたいと思います。商機を広げてくれるゴッコプロはDPE店の将来の可能性も広げてくれるマシンだと思います。



店頭サンプルとして作製したもの。綿100%のボディに油性インクでプリント。飲食店のユニフォームやクラスTシャツは、1~2色刷りで30~50枚の小ロットの注文が圧倒的。シルク印刷が活躍する領域だ。

最大製版領域がA2ワイドサイズ(420x620mm)のゴッコプロQS200なら大判サイズのデザインも製版できる。

CORPORATE PROFILE

株式会社 中日カラー

〒468-0066 名古屋市天白区元八事2-183
Tel:052-834-2551 Fax:052-833-6097
URL <http://www.chunichi-color.co.jp/>



- 昭和38年創業のDPE店グループ。地域
- 密着を旨とし、グループ店の「写真屋さん
- グッピー」を含め名古屋地域に6店舗を
- 展開中。
- DPEのプロとして、写真プリントを中心
- に、証明写真、スタジオ撮影、写真材料

の販売を取り扱っている。近年は、写真以外にもダビング、年賀状印刷、Tシャツプリントなどの加工ビジネスも手がけ、顧客に幅広いオーダーグッズを提供している。